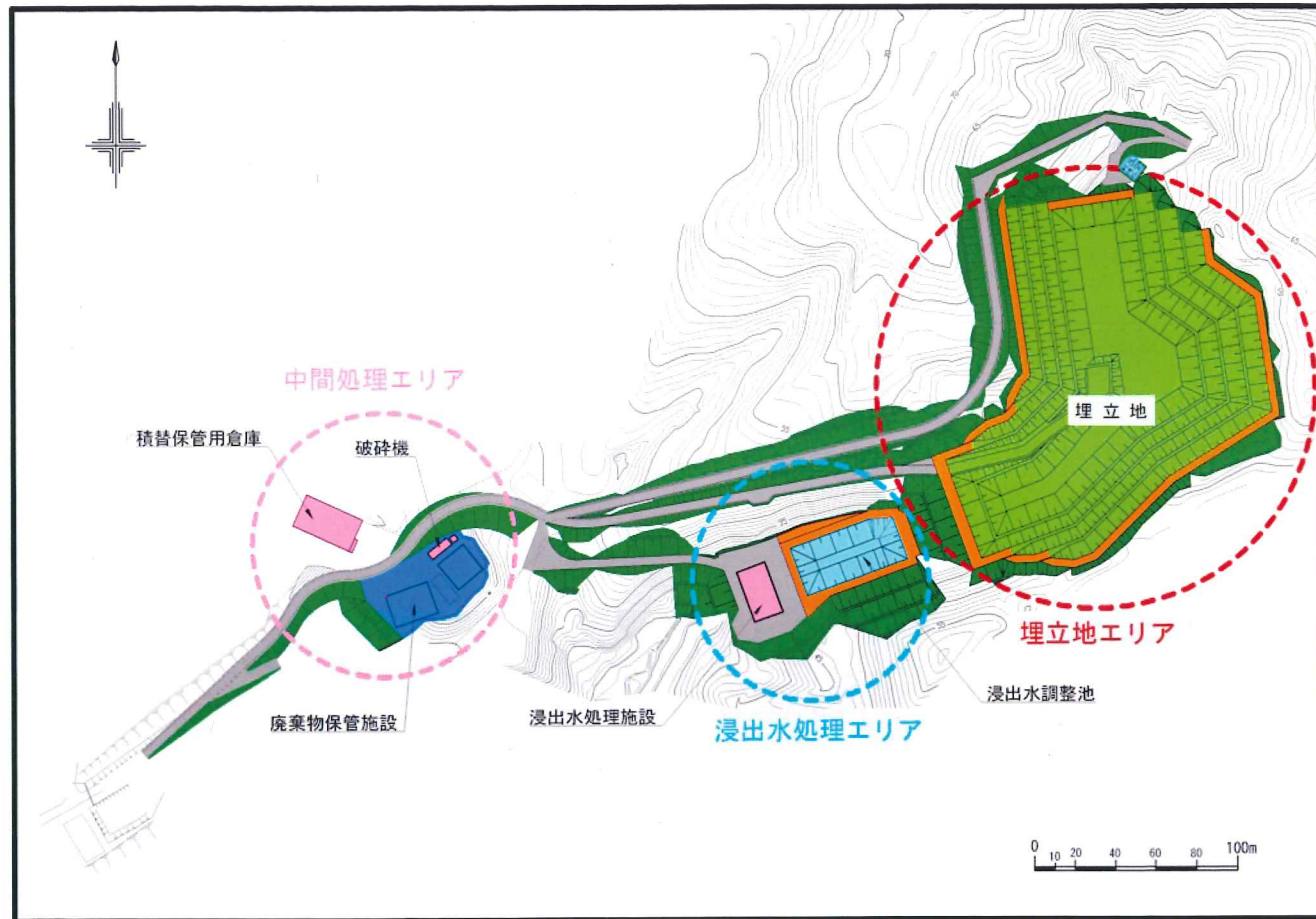


『施設全体図』



『案内図』



北清グループ

管理型最終処分場



<北清えさし(株) ロゴマークデザインコンセプト>

全体を形どる「菱形」は江差町を表しています。(町章等が菱形)

上の青い三角は「檜山(ひのきやま)」を、下の三角は廃棄物処理を表しています。

また、「H」は北清グループを、オレンジ色の四角は檜山の中心を示しています。

檜山の中心である江差町において、廃棄物の適正な処理・処分を目指す我々の決意が込められています。



北清えさし株式会社



角山開発株式会社



## ■ 計画内容

- 計画施設 管理型最終処分場設置計画
- 場 所 檜山郡江差町字砂川419番外
- 面 積 17,516 m<sup>2</sup>
- 処理能力 168,868 m<sup>3</sup>

## ■ 埋立エリア



## ■ 中間処理エリア

手選別による有価物の抽出（マテリアルリサイクル）、及び破砕機を用いた木くずの燃料チップ化（サーマルリサイクル）を進めることで、循環型社会の構築に貢献します

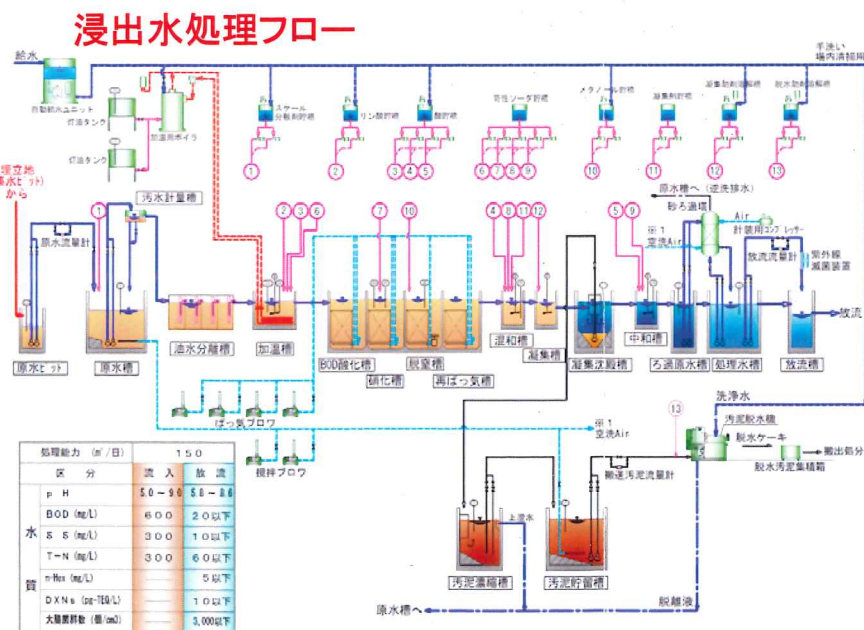


破砕機1（木くず等）  
処理能力：175.32t/日（9時間）

## ■ 浸出水処理エリア



浸出水が『人と自然にやさしい水』に変わり、放流されます。



破砕機2（廃プラスチック類等）  
処理能力：83.2t/日（8時間）